

令和7年度
高知県優良建設工事施工者表彰

受賞者名簿

令和7年9月11日

高 知 県

高知県知事賞

【高知県知事賞】受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任技術者	工事番号 工事名	工事場所	工事概要
有限会社 磯部組 安芸郡奈半利町乙3781-1	磯部 英俊	乾 剛	主任技術者 田中 彰司	道改国第 2-51号 国道493号 (北川道路・柏木 2号橋下部工) 道路改築工事	安芸郡 北川村 柏木	橋梁下部工 (A1 橋台) N=1基 護岸工 L=28.4m
大宮建設 株式会社 高知市大川筋1-3-26	田村 英明	—	主任技術者 入交 健童	道交都 (防災・安全) 第4-2号 (都) はりまや町一宮線 防災・安全交付金工事	高知市 はりまや町 ～桜井町	施工延長 L=315m 回転杭 N=64本 鋼管杭 N=124本 桁及び杭頭材工場製作工 W=332.3t 杭頭材設置工 N=164本 桁設置工 W=253.9t FRP床版工 A=2106m ² 橋面舗装工 A=1689m ² 橋梁付属物工 N=1式 旧橋撤去工 N=3橋 道路部排水構造物 N=1式 道路部排水性舗装 A=356m ²
高陽開発 株式会社 高知市布師田1896番地6	玉木 大祐	山村 亮博	監理技術者 山中 隆昌	道交都 (防災・安全) 第8-2号 (都) 旭駅城山町線 防災・安全交付金工事	高知市 旭駅前町	電線共同溝 L=39.3m 電力管路 L=60.8m 通信管路 L=60.8m I型樹 N=2基 電力分岐樹 N=5基 道路改良 L=39.3m 排水構造物工 N=1式 1号函渠 L=17m 排水性舗装 A=361m ²
ジョウトク建設 株式会社 南国市前浜 743番地1 株式会社 津島工業 高知市春野町弘岡下3425番地1	常德 和也 高瀬 直輝	常德 大祐	監理技術者 吉田 新也 主任技術者 筒井 慎也	地震高潮第 53-104-1号 国分川 (金谷川) 地震高潮対策工事	高知市 愛宕山南町 他	施工延長 (右岸) L=116.6m (左岸) L=122.7m 矢板護岸工 鋼矢板 25H型 (L=11.0 ～ 12.0m) N=492枚 擁壁護岸工 パラペット付擁壁 V=581m ³ 法覆護岸工 コンクリート張 V=72m ³ 付帯道路工 アスファルト舗装 A=93m ² 構造物撤去工 コンクリート構造物取壊し V=244m ³ 仮設工 大型土のう設置 (仮設道路) N=402袋
有限会社 高橋建設 高岡郡津野町芳生野甲162番地1	高橋 幸人	加藤 大典	主任技術者 高橋 伸幸	道交国防安 (改築) 第 9113-021-1号 国道 439号 防災・安全交付金工事	高岡郡 津野町 寺川	施工延長 L=135.8m 山切工 V=5743m ³ 植生工 A=310m ² 排水構造物工 L=84.0m 吹付法枠工 L=713m 2号山留練石積擁壁 A=54m ² 落石防護柵工 L=14.0m

【高知県知事賞】受賞者一覧

受賞者	代表者	現場代理人	監理・主任 技 術 者	工事番号 工 事 名	工 事 場 所	工 事 概 要
福寿建設 株式会社 宿毛市宿毛5361番地7	福寿 秀剛	藤岡 博徳	主任技術者 東 明	道交地防安（改築） 第9102-013-1号 県道宿毛津島線 防災・安全交付金工事	宿毛市 橋上町 出井	施工延長 L=84.5m 切土工 V=2890m ³ 山留擁壁工 L=80m ポット苗植栽工 A=244m ²
ミタニ建設工業 株式会社 高知市針木東町27-28	三谷 剛平	伊野上 功樹	監理技術者 中越 勝美	道交都（防災・安全）第3-2号 （都）朝倉駅針木線 防災・安全交付金工事	高知市 若草町 ～鵜来巣	施工延長 L=204m 舗装工 A=2633m ² 排水構造物工 L=211m 緑石工 L=250m 床版補強工 L=11m
有限会社 森木組 吾川郡いの町4972-1	森木 正一	中ノ内 税	主任技術者 中ノ内 税	道交国防安（耐震） 第121-100-0610号 国道194号（片栈道橋3） 防災・安全交付金工事	吾川郡 いの町 戸中	橋脚耐震補強工 巻立コンクリート工 N=3基 根巻コンクリート工 N=3基
株式会社 横山工業 吾川郡いの町西町100番地	横山 初恵	遠藤 正浩	主任技術者 伊東 鉄平	広域（総）第1-4号 奥田川 広域河川改修工事	吾川郡 いの町 八田	施工延長 L=90m かごマット工（多段積型）A=180m ² 鋼矢板圧入工（Nmax≤180）N=46枚 掘削 V=1400m ³
株式会社 龍生 土佐市宇佐町宇佐2827番地8	近澤 克昌	近澤 弘樹	監理技術者 畠中 頼一	4災（漁）第5号 宇佐漁港 災害復旧工事	土佐市 宇佐町 井尻	西口導流堤 復旧延長 L=58.8m 1工区 L=19.3m、2工区 L=39.5m 本体工：鋼矢板 W= 182.784t、鋼矢板打込 N=149枚、 腹起材取付 L=57m、タイロッド取付 N=6組、 水中コンクリート打設 V=242m ³ 、 コンクリート打設 V=54m ³ 、中詰砂投入 V=1559m ³ 被覆・根固工：根固ブロック（5.5t）据付 N=86個 上部工：コンクリート打設 V=221m ³ 付属工：陽極取付 N=18組 構造物撤去工：1式

【高知県知事賞】

道改国第2-51号

国道493号（北川道路・柏木2号橋下部工）道路改築工事

有限会社 磯部組



【表彰理由】

地域高規格道路阿南安芸自動車道の一部を構成する北川道路2-2工区の柏木2号橋の橋梁下部工工事である。

当工事は奈半利川を対岸へ渡河してA1橋台躯体と護岸構築するもので、渇水期中に工事用道路を設置・撤去する必要のある施工期間に制限があることに加え、P1橋脚およびA2橋台構築も同時期に稼働しており、厳密な日程調整が求められる厳しい工程管理が課題であった。

工程計画にはCCPMを用い、独自の中間目標を設けて作業タスクを細分化し、週間単位で進捗を管理することで全体工期の遅延防止を図った。4Dモデルによる事前検討を行い、作業効率の向上、情報共有を図り期限内に工事を完成した。また、VR技術を活用して施工シミュレーションを行い、各作業員の品質・安全意識を高め、ひび割れの無い構造物を作り上げた。さらに、工事用道路の構造を見直して河川生態環境への影響を抑制し、関係者から高い評価を得た。（安芸土木事務所）

【高知県知事賞】

道交都（防災・安全）第4-2号

（都）はりまや町一宮線 防災・安全交付金工事

大宮建設 株式会社



【表彰理由】

当該工事は、交通量の多い市街地かつ希少動植物が生息する河川への橋梁架設工事である。施工にあたり大規模な通行規制を行う必要があったことから、工事説明会を複数回開催し周知を図るとともに様々な工夫を行い、工事期間中の第三者への安全対策が主体的に行われた。

また、工程短縮及び品質向上のために、橋梁の基礎となる鋼管杭の接合箇所を減らすとともに溶接継手から機械式継手に見直しを行い、大幅な工程短縮が図られた。

さらに、周辺には住家が隣接していることから、杭打ち時に発生する騒音振動の低減のために様々な防音対策を実施し工事期間全体において規定値内で作業が実施された。

加えて、工事箇所周辺の清掃活動を定期的の実施するとともに毎月工事ニュース（広報紙）を配布するなど地域とのコミュニケーションが図られていた。（高知土木事務所）

【高知県知事賞】

道交都（防災・安全）第8-2号
（都）旭駅城山町線 防災・安全交付金工事

高陽開発 株式会社



【表彰理由】

当該施工箇所は、JR旭駅から国道33号（電車通り）へ至る区間の現道拡幅及び電線共同溝を整備する工事であり、通勤・通学の一般交通確保や隣接住家・店舗への振動・騒音対策、上下水道及びガスの地中工事や電力・NTTの架空線移転との調整など多くの対応が求められる現場である。

受注者は、三次元データを活用し可視化・共有することで、より精度の高い施工課題の把握や関係者間のスピーディな調整、細やかな作業工程の構築を図り、良好な施工管理の確保を行うとともに、騒音振動表示板や地盤変動観測・クラック調査などの配慮とフリクションカッターやモルタル充填工法の適切な施工により、周辺に影響がでることなく、品質、出来形ともに良好な仕上がりで完成させた。

また、建設現場のマナーガイドライン作成や現場内周知、視覚障害者の方々への積極的な取り組み、それらの他現場への共有など、地域住民・周辺利用者との良好な関係構築に向けた高い意識を持ちながら無事故・無災害で工事を完成させた。（高知土木事務所）

【高知県知事賞】

地震高潮第53-104-1号
国分川（金谷川）地震高潮対策工事

ジョウトク建設 株式会社／株式会社 津島工業



【表彰理由】

本工事は、国分川支川である金谷川の堤防における鋼矢板を用いた耐震補強工事である。

周辺には人家が密集し、また高知市のポンプ場も隣接している地区であり、工事現場と人家等が非常の近接している現場であった。このため、資機材の運搬に十分なスペースが確保出来なかったが、運搬用トロックを使用することで長尺物や重量物についても速やかな運搬が可能となった。結果、事故もなく安全な作業にも繋がった。

また、ICT施工を導入することで工期短縮を図るとともに、高精度の機器を使用することで高精度の測量を行うことが出来た。

また、詳細な月間工程表を作成し左右岸の同時施工を行うなどし、作業日の削減に繋げ、週休2日制への積極的な取り組みを行うなど、受注者の現場を良くしようとする姿勢が強く見られた。（高知土木事務所）

【高知県知事賞】

道交国防安（改築）第 9113-021-1号
国道 439 号 防災・安全交付金工事

有限会社 高橋建設



【表彰理由】

当該工事は、道路幅員が狭く迂回路のない四国カルストに繋がる観光道路での山側切土及び法枠工を施工する工事であり、施工時の通行機能確保が求められるものでありましたが、現地支障木を有効利用した防護柵の設置により、懸案であった現道交通が確保された施工を実現させました。

受注者は従前よりICT施工への取り組みが顕著であり、当該工事でも3Dモデルを活用した発注者への提案やMRを用いた現地勉強会を行うなど、発注者の意識が高まる取り組みを実施されました。

また、日頃よりドローンによる施工状況の動画撮影を行い、出前授業や工事検査に活用していることや、新技術のイベント等にも積極的に参加されるなど、担い手不足を補うICT技術の活用を通じて、建設業の普及活動を実践していることは十分評価できる。（須崎土木事務所）

【高知県知事賞】

道交地防安（改築）第 9102-013-1号
県道宿毛津島線 防災・安全交付金工事

福寿建設 株式会社



【表彰理由】

県道宿毛津島線は、地産産業の林業木材輸送路として大型車両が定期的に通行しており、又、今後起こり得る南海地震等の大規模災害時の緊急輸送路及び国道56号の迂回路としての機能を要する重要な路線である。当工事は現道山側の切土を行い、山留め擁壁を構築し、2車線に拡幅する工事であるが、当箇所は着手前の施工区間であることから狭隘で見通しも悪く、時間規制による作業が出来ない為、それらに配慮した施工が必要な現場である。測量においてはTLSを導入する事により、工程に影響なく施工ができた。また、3次元点群データ化することにより、発注者や地域住民への工事説明の簡素化、数量算出等の自動化等の生産性の向上に努めた。その他にも、無線使用により車両の通行状態を共有・把握、自走式垂直型ホイールの使用、防護柵の嵩上げによる飛び石対策、下部分へのブルーシート設置における土砂流出対策など安全性に配慮した取り組みも実施した。残土搬出時には、各ダンプに車載専用GPS端末を搭載することにより、関係者への注意喚起ができ、生産性と安全性が向上した。（幡多土木事務所宿毛事務所）

【高知県知事賞】

道交都（防災・安全）第3-2号
（都）朝倉駅針木線 防災・安全交付金工事

ミタニ建設工業 株式会社



【表彰理由】

当該施工箇所は、医療施設に隣接する交通量の多い人口集中地区で、交差点部の通行規制を伴う長期間の夜間工事である。

受注者は、関連工事が多いなか、中心となり定期的な工程会議を実施・調整するとともにプレキャスト製品の積極的な使用やICT技術を活用することで作業の省力化・効率化を図り4週8休を達成しながら工事を完成させ、スムーズな交差点供用につなげた。

また、バッテリー方式の電力供給や防音パネル（NETIS）、接着強度の高いスーパータックゾール（NETIS）など新技術も取り入れ、騒音・振動の抑制・低減による沿道住民や医療機関に配慮した施工を行いながら、舗装の品質を高め長寿命化を図った。（高知土木事務所）

【高知県知事賞】

道交国防安（耐震）第121-100-0610号
国道194号（片栈道橋3）防災・安全交付金工事

有限会社 森木組



【表彰理由】

国道194号に架かる片栈道橋3の橋梁耐震工事である。本路線は高知県中部と愛媛県東予を最短で結ぶ国道であり、大型車両の通行量も多く、工事中の終日車線規制を伴う本工事においては、現場内の交通事故防止が喫緊の課題であった。対策として各信号機設置箇所への予備機の配置や監視カメラを設置することで受発注者間で迅速な確認体制を構築し、不測の事態における交通事故を未然に防いだ。

また、県内屈指の寒冷地でのコンクリート構造物を構築する工事であったが、橋脚巻立て及び根巻きコンクリートの表面からの水分蒸発を大幅に抑制する保水養生テープを用いることで、クラック発生を防止し品質を飛躍的に向上させた。また、開削箇所の重力式擁壁の復旧は、狭隘な施工ヤードでの施工であったが、ICT技術を活用し、出来形精度の高い擁壁を施工した。

さらに、冬季の降雪時における凍結事故防止の取り組みや、ダム湖への落下物防止対策、地域清掃の実施を積極的に行うことで、地域貢献につながった。（中央西土木事務所）

【高知県知事賞】

広域（総）第1-4号
奥田川 広域河川改修工事

株式会社 横山工業



【表彰理由】

本工事は、激甚・頻発化する豪雨の治水対策として行う河川護岸及び河床掘削の工事である。周辺には、大規模住宅団地や小中学校が点在し、護岸背面には交通量の多い町道が隣接していることや河川内での施工を余儀なくされるなど制約の多い現場であった。

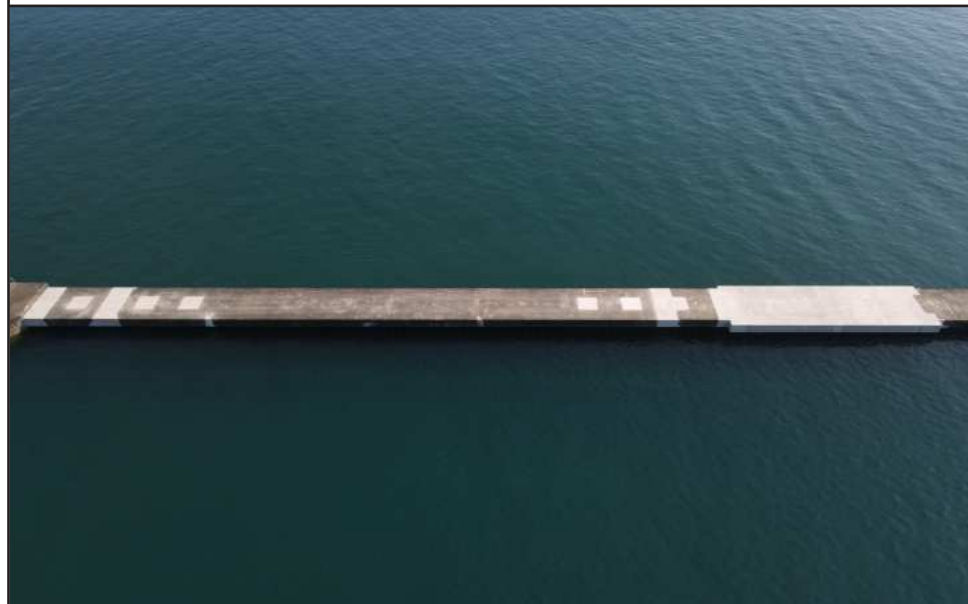
受注者は3次元データを活用し現場での課題を視覚的にわかりやすくして関係機関と課題を共有することで、合理的で経済的な工法検討を短期間で行った。また、最新のICT技術を活用することで過積載ゼロの達成及び過不足なく土砂の積み込みを行うことで生産性の向上を図るとともに、車両運行管理システムを導入することで、土砂搬出の作業効率の向上及び道路の危険箇所での音声ガイダンスの通知機能による交通安全の向上を図った。

周辺住民には、工事ニュースの配布や地域行事へ積極的に参加することで、工事に対する理解と建設業の魅力を伝えることが出来た。（中央西土木事務所）

【高知県知事賞】

4災（漁）第5号
宇佐漁港 災害復旧工事

株式会社 龍生



【表彰理由】

宇佐漁港における令和4年9月台風14号により被災した西口導流堤の災害復旧工事である。当該施設は外洋に面した二重矢板式堤防で、倒壊した21m区間については折損した既設鋼矢板の撤去、鋼矢板の打設及び上部コンクリート打設等を行う必要があり、波浪と潮流の影響が大きい海象条件への対応と、台風期までの限られた期間での工事完成が課題であった。

受注者は、海上工事特有の知見と技術を活かした設計断面変更の提案、施工方法の工夫及び導材等仮設材の補強や工夫を行った。このことにより、厳しい施工条件への対応、コスト縮減、工期短縮、無事故無災害及び台風期までの工事完成を実現した。

また、コンクリートの施工性及び品質確保の向上のために、アジテータ車を作業船に専用吊枠を使用して積載し防波堤上まで運搬する等の工夫が自主的になされ、より良いものを造る姿勢に優れていた。（中央西土木事務所）